

2022年11月19日（土）10:30～12:00、日本ディープラーニング協会の岡田隆太朗さんから「Deep Learning For DX～日本の産業競争力を高めるために」という題でお話を頂きました。

会議では、①最新の技術動向、②社会実装に向けた課題（トレーニングプログラム）、③事業会社における取組事例などについて、幅広くお話をいただくことができました。中でも、印象に残るお話としては、既にAIの能力は文章解読や画像認識などにおいて人間の力を超えていること（シンギュラリティ）、ビッグデータを短時間で解析するといった方法（個別探索）ではなく構造そのものを理解することで全体像を把握する能力（構造探索）をAIが持っていること、人間とAIとの共存は可能であくまで、人間の判断を助ける道具としてAIを活用すること（例：人間は経験と知識をベースに考えるが、AIは人間が想像もつかないアイデアをデータから導き出す）等がありました。また投資選択を例に、人間が果たす役割について、改めて考えさせられる質問なども活発に行われました。なお会議では、時間の制約もあって全てをカバーできなかった部分もありましたので、詳細については添付のPDF資料をご覧ください。

岡田隆太朗さんの略歴：一般社団法人日本ディープラーニング協会 理事 事務局長 / 全国高等専門学校ディープラーニングコンテスト（DCON）実行委員会 事務局長。  
1974年生東京都出身。慶應義塾大学在学中に起業。事業売却後事業会社を連続設立し、2012年 株式会社ABEJAを共同創業。2017年、ディープラーニングの産業活用促進を目的に一般社団法人日本ディープラーニング協会を設立し事務局長に就任。2018年より同理事兼任。2019年より実行委員会を組成して、全国高等専門学校ディープラーニングコンテストを開催。コミュニティ・オーガナイザーとして、数々の場作りを展開している。文科省「データ関連人材育成プログラム」評価委員、「科学技術イノベーション創出に向けた大学フェローシップ創設準備事業」審査委員、NEDO「モビリティサービス分野アキテクチャ検討委員会」委員、「Society5.0型未来技術人財」育成事業 AI・数理データサイエンス分野外部評価委員

ご報告頂きました岡田さんには心より感謝しております。改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。

（記録：川口）